

Igniform

CADが使えなくても
3Dプリント治具が作れるソフト



『Igniform』は、治具設計に特化したデスクトップアプリケーションです。
テンプレートベースのワークフローにより、STLデータのインポートから設計、出力までを
直感的に行うことができ、初心者でも簡単な操作で3Dプリント治具製作を実践できます。

Igniformが解決する課題



治具設計業務の
属人化



治具調達の
リードタイム



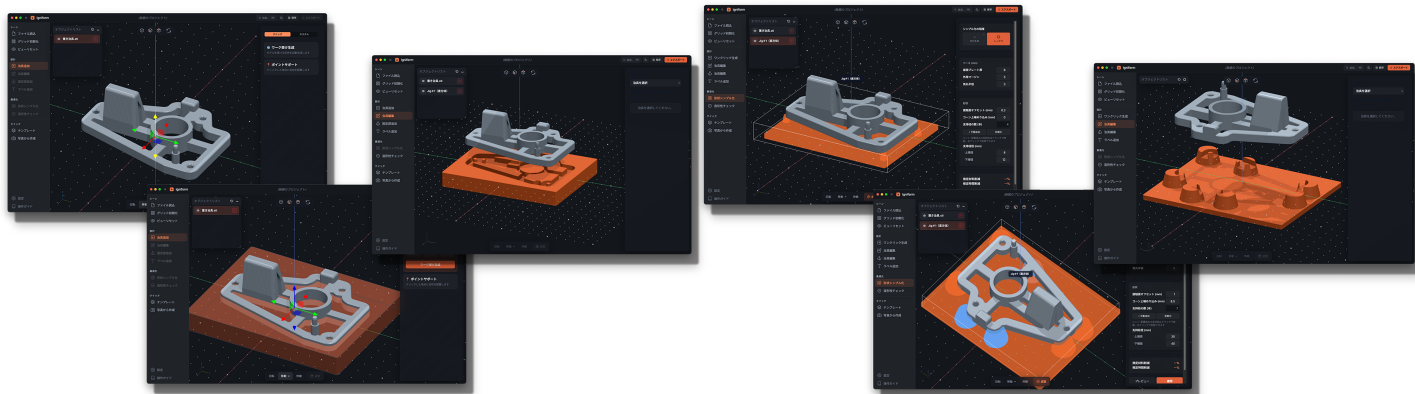
治具製作を
外注する際のコスト

製造現場の課題

現場で作れず、誰かに頼んでいる。その入口 = 設計ツールの学習コストが高い。

Igniformなら、簡単操作で3Dプリント治具を設計・製作が可能に!

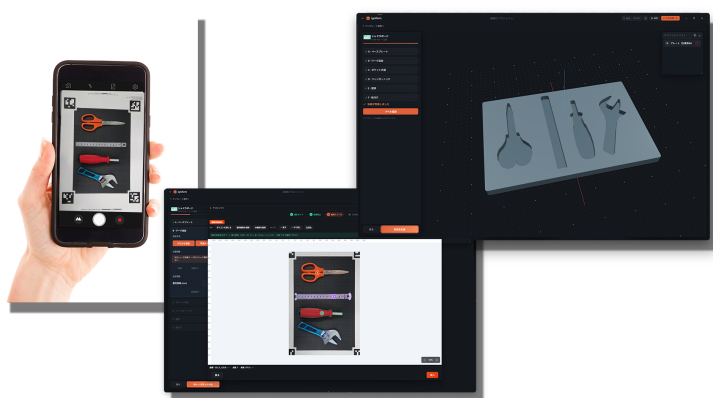
保持したい部品のSTLデータを読み込めば、最短3クリックで治具のSTLファイルを作成。3Dプリンターでの造形に最適化されているため、治具体積の軽量化や保持部の位置の変更も簡単です。



豊富なテンプレートで、置き治具・組み付け治具以外にも工具専用の収納ケースなども作成でき、FFF方式3Dプリンターを活用した、現場主導の高サイクルな生産改善が可能です。



STLデータがなくても、写真から生成した形状をもとに簡易的な治具／整頓用のプレートを作成可能。専用のトレイを造形、またはシートを印刷し、その上に置いた工具やワークの写真を撮ってIgniformに読み込ませると、寸法やアウトラインを判定し、押出形状を生成できます。生成した形状は、Igniform内でワーク形状と同様に使用可能です。



IgniformはFFF方式3Dプリンターで造形するためのSTLファイルの出力前に、生成した治具の造形時間やサポート材の付着箇所、造形困難箇所を判定・修正するチェック機能を有しています。

スライサーで造形する前に造形時間を見積もることができるため、高頻度な治具製作が必要な場合でも、改善のサイクルを阻害しない、効率的な運用が可能です。

オンラインデモおよびご購入・導入相談を随時受け付けております。Igniformの実際の操作感や治具設計の効率を、ぜひデモを通じてご体感ください。

